

## Ⅳ 推薦入試等

教育学部、経済学部、データサイエンス学部の入学者選抜方法等については、次のとおりです。

- 別表8 入学者選抜方法等（推薦入試等）〔26頁参照〕
- 別表9 推薦入試等の実施日程〔27～29頁参照〕

### 1. 推薦入試

本学志望の意志が強く勉学に意欲ある優れた人で、出身高等学校長の推薦により、大学入試センター試験、個別学力検査を免除し一般の入学者選抜とは別の方法により入学者の選抜を実施します。

- 別表10-1 推薦入試方法 教育学部〔30頁参照〕
- 別表10-2 推薦入試方法 経済学部〔31頁参照〕

### 2. アドミッション・オフィス（AO）入試

本学志望の意志が強く勉学に意欲ある優れた人に対して、一般の入学者選抜とは別の方法で入学者の選抜を実施します。

（大学入試センター試験を免除）

- 別表11-1 アドミッション・オフィス（AO）入試 教育学部〔32頁参照〕

（大学入試センター試験を利用）

- 別表11-2 アドミッション・オフィス（AO）入試Ⅰ データサイエンス学部〔33頁参照〕
- 別表11-3 アドミッション・オフィス（AO）入試Ⅱ データサイエンス学部〔34頁参照〕
- 別表11-4 アドミッション・オフィス（AO）入試Ⅲ データサイエンス学部〔35頁参照〕
- 別表11-5 アドミッション・オフィス（AO）入試最終選考 データサイエンス学部〔36頁参照〕

### 3. 帰国子女入試

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、外国で学校教育を受け、帰国後本学に入学を希望する子女については、大学入試センター試験を免除し、一般の入学者選抜とは別の方法により入学者の選抜を実施します。

- 別表12-1 帰国子女入試方法 教育学部〔37頁参照〕
- 別表12-2 帰国子女入試方法 経済学部〔38頁参照〕

### 4. 社会人入試

生涯教育を推進し、勤労者に高等教育の機会を与え、真に社会人の多様なニーズに応えるため、大学入試センター試験を免除し、一般の入学者選抜とは別の方法により入学者の選抜を実施します。

なお、経済学部では、昼間主コースと夜間主コースに編成しています。

- 別表13-1 社会人入試方法 教育学部〔39頁参照〕
- 別表13-2 社会人入試方法 経済学部（昼間主コース）〔40頁参照〕
- 別表13-3 社会人入試方法 経済学部（夜間主コース）〔41頁参照〕

別表 8

入学者選抜方法等 (推薦入試等)

学部	選抜方法等 課程・コース・専攻・専修 学 科	推 薦 入 試						推薦入試 募集人員	アドミッション・オフィス(AO)入試	帰国子女・社会人等のための入試			備 考		
		個別学力 検査を免 除し、大 学入試セ ンター試 験を課す る	個別学力 検査及び 大学入試 センター 試験を免 除する	実 技 検 査 等						外国人語 における リスニン グテスト を課す	帰 国 子 女	中 国 引 揚 者 等 子 女		社 会 人	
				実技検 査を課 する	面接を 行う	小論文 を課す る	外国人語 における リスニン グテスト を課す								
教 育 学 部	初等教育コース教育文化専攻	×	○					1 頁、3 頁又は 30頁を 参照	○	○	×	○			
	初等教育コース教育心理実践専攻														
	初等教育コース幼児教育専攻														
	初等教育コース国際理解教育専攻														
	初等教育コース環境教育専攻														
	初等教育コース初等理科専攻														
	初等教育コース初等英語専攻														
	初等教育コース初等教科専攻国語専修 中等教育コース国語専攻														
	初等教育コース初等教科専攻社会専修 中等教育コース社会専攻														
	初等教育コース初等教科専攻算数専修 中等教育コース数学専攻														
	中等教育コース理科専攻														
	初等教育コース初等教科専攻音楽専修 中等教育コース音楽専攻														
	初等教育コース初等教科専攻図画工作専修 中等教育コース美術専攻														
	初等教育コース初等教科専攻体育専修 中等教育コース保健体育専攻														
	初等教育コース初等教科専攻情報・技術専修 中等教育コース情報・技術専攻														
	初等教育コース初等教科専攻家庭専修 中等教育コース家庭専攻														
	中等教育コース英語専攻														
	障害児教育コース障害児教育専攻														
経 済 学 部	経済学 専攻	×	○	×	○	○	×	1 頁又は 31頁を 参照	×	○	×	○			
	ファイナンス学 専攻														
	企業経営学 専攻														
	会計情報学 専攻 社会システム学 専攻			×										×	×
データサイエンス学部	データサイエンス学 専攻					×		○		×	×	×			

(注) 各項目において、該当するものは○印、該当しないものは×印です。

## 推薦入試等の実施日程

教育学部

入試区分	実施期日	地域推薦小論文	専門課題	面接
推薦入試	令和元年 11月23日(土)			<p>○初等教育コース初等教科専攻国語専修及び中等教育コース国語専攻 専門課題（小論文、実技）及び面接 11：00～17：00（予定）</p> <p>○初等教育コース初等教科専攻音楽専修及び中等教育コース音楽専攻 専門課題（実技 ※一部論述形式）及び面接 10：45～17：00（予定）</p> <p>○初等教育コース初等教科専攻図画工作専修及び中等教育コース美術専攻 専門課題（実技）及び面接 11：30～17：00（予定）</p> <p>○初等教育コース初等英語専攻及び中等教育コース英語専攻 専門課題（リスニング）及び面接 11：00～17：00（予定）</p>
				<p>○上記以外の選抜区分 専門課題（小論文） 11：00～12：00 面接 13：00～17：00（予定）</p>
地域推薦	令和元年 11月23日(土)	小論文 9：15～10：15		<p>○初等教育コース初等教科専攻国語専修及び 中等教育コース国語専攻 面接 14：30～17：00（予定）</p> <p>○初等教育コース初等教科専攻音楽専修及び 中等教育コース音楽専攻 （一般推薦を併願する地域推薦志願者） 面接 一般推薦における専門課題（実技）終了後～17:00(予定) （一般推薦を併願しない地域推薦志願者） 面接 10：45～17：00（予定）</p> <p>○初等教育コース初等教科専攻図画工作専修及び 中等教育コース美術専攻 面接 15：00～17：00（予定）</p> <p>○初等教育コース初等英語専攻及び 中等教育コース英語専攻 面接 13：00～17：00（予定）</p>
				<p>○上記以外の選抜区分 面接 13：00～17：00（予定）</p>

- (注) 1. 10時45分及び11時から開始の専門課題（実技）・専門課題（リスニング）及び面接は途中に昼食の時間をはさみます。11時30分から開始の専門課題（実技）及び面接は途中で昼食の時間をはさみません。開始までに昼食を済ませてください。
2. 一般推薦及び地域推薦の面接は、出願時に申請した選抜区分の専攻・専修ごとで実施します。  
なお、一般推薦と地域推薦の併願者には、両推薦の面接を一度で実施します。
3. 面接のため長時間待機することがあります。

入試区分	実施期日	科目等
アドミッション・オフィス(AO)入試	第1次選抜 令和元年 9月28日(土)	小論文(講義受講を含む) 10:00～12:30(予定) 上記時間内で ・講義 ・小論文50分 を予定
	第2次選抜 令和元年 11月24日(日)	ポスター発表(質疑応答を含む) 集団討論 9:30～17:00(予定) (2グループ制予定)

- (注) 1. 第2次選抜は第1次選抜の通過者に対して実施される試験です。  
2. 第2次選抜の試験時間については通過者に対して別途お知らせします。  
3. ポスター発表等のため長時間待機することがあります。

入試区分	実施期日	専門課題	面接
帰国子女入試	令和元年 11月23日(土)	○初等教育コース初等教科専攻国語専攻及び中等教育コース国語専攻 専門課題(小論文), 実技及び面接 11:00～17:00(予定)	
		○初等教育コース初等教科専攻音楽専攻及び中等教育コース音楽専攻 専門課題(実技※一部論述形式)及び面接 10:45～17:00(予定)	
社会人入試	令和元年 11月23日(土)	○初等教育コース初等教科専攻図画工作専攻及び中等教育コース美術専攻 専門課題(実技)及び面接 11:30～17:00(予定)	
		○初等教育コース初等英語専攻及び中等教育コース英語専攻 専門課題(リスニング)及び面接 11:00～17:00(予定)	
		○上記以外の選抜区分 専門課題(小論文) 11:00～12:00 面接 13:00～17:00(予定)	
		○初等教育コース初等教科専攻音楽専攻及び中等教育コース音楽専攻 専門課題(実技※一部論述形式)及び面接 10:45～17:00(予定)	
社会人入試	令和元年 11月23日(土)	○初等教育コース初等教科専攻図画工作専攻及び中等教育コース美術専攻 専門課題(実技)及び面接 11:30～17:00(予定)	
		○初等教育コース初等英語専攻及び中等教育コース英語専攻 専門課題(リスニング)及び面接 11:00～17:00(予定)	
		○上記以外の選抜区分 専門課題(小論文) 11:00～12:00 面接 13:00～17:00(予定)	
		○初等教育コース初等教科専攻音楽専攻及び中等教育コース音楽専攻 専門課題(実技※一部論述形式)及び面接 10:45～17:00(予定)	

- (注) 1. 10時45分及び11時から開始の専門課題(実技)・専門課題(リスニング)及び面接は途中で昼食の時間をはさみます。11時30分から開始の専門課題(実技)及び面接は途中で昼食の時間をはさみません。開始までに昼食を済ませてください。  
2. 面接のため長時間待機することがあります。

## 経済学部

入試区分	実施期日	小論文	面接
推薦入試	第1次選考 令和元年11月16日(土)	10:00～12:30	10:00～16:00(予定)
	第2次選考 令和元年11月30日(土)		
帰国子女入試	令和元年12月7日(土)	10:00～11:30	12:30～
社会人入試 (昼間主コース)	令和元年12月7日(土)	10:00～11:30	12:30～
社会人入試 (夜間主コース)	1種及び2種 令和元年12月7日(土)	10:00～11:30	12:30～

(注) 面接は、受験者数により長時間待機することがあります。

## データサイエンス学部

入試区分	実施期日	科目等
アドミッション・オフィス入試Ⅰ	第1次選考 令和元年8月27日(火)	講義 10:30～12:00 課題レポート 13:00～14:30
	第2次選考 令和元年9月28日(土)	面接 10:00～16:00(予定)
アドミッション・オフィス入試Ⅱ	第1次選考 書類選考	
	第2次選考 令和元年11月16日(土)	小論文 10:00～11:30 面接 13:00～16:00(予定)
アドミッション・オフィス入試Ⅲ	第1次選考 書類選考	
	第2次選考 令和元年11月16日(土)	面接 10:00～16:00(予定)

(注) 面接は、受験者数により長時間待機することがあります。

別表10-1

## 推 薦 入 試 方 法

実施学部	教 育 学 部				
募集人員 51名	課 程	一般推薦	地域推薦	計	(注) 一般推薦の選抜区分と区分ごとの募集人員は3頁を参照してください。
	学校教育教員養成課程	41名	10名	51名	
出 願 要 件	一般推薦		地域推薦		
	次の一般推薦・地域推薦の区分において、それぞれの各号のすべてに該当する者で、学業成績が優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者。また、合格した場合は、入学することを確約できる者。				
	(1) 高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和2年3月卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められる者を含む） (2) 教員になる強い意欲を持つ者 (3) 高等学校の調査書における学業成績の全体の評定平均値が、区分Aでは4.0以上の者。区分Bでは4.3以上の者		(1) 滋賀県内の高等学校（特別支援学校の高等部並びに中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を令和2年3月卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められる者を含む） (2) 滋賀県で学校教員になる強い意欲を持つ者 (3) 高等学校の調査書における学業成績の全体の評定平均値が4.0以上の者		
<b>教育学部 推薦入試（一般・地域）の出願要件に該当する者は、教育学部 アドミッション・オフィス（AO）入試と教育学部 推薦入試（一般・地域）に出願することができます。なお、推薦入試において地域推薦の出願要件に該当する者は、地域推薦と一般推薦の両方に出願することができます（推薦入試（一般・地域）に必要な推薦書・調査書は1通だけです。教育学部 アドミッション・オフィス（AO）入試に出願の際は別途調査書をご準備ください）。</b>					
推 薦 人 員	高等学校長が推薦できる人員は、1校につき6名以内（その内地域推薦に推薦できるのは3名以内）とします。なお、両方に出願した場合は、1名と数えます。				
選 抜 方 法 等	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、高等学校長からの推薦書に基づき、一般推薦・地域推薦ごとの選抜方法によって選抜を行います。 なお、教育学部 推薦入試（一般・地域）と教育学部 アドミッション・オフィス（AO）入試を受験していずれも合格した場合には教育学部 推薦入試（一般・地域）の合格者として扱い、教育学部 アドミッション・オフィス（AO）入試の合格者数には加えません。 一般推薦と地域推薦の両方を受験していずれも合格した場合には地域推薦での合格として扱い、一般推薦の合格者数には加えません。推薦入試に合格した場合には出願した選抜区分の専攻・専修に所属するものとします。				
	専門への関心や知識、課題探究能力を重視し、調査書、専門課題、面接の成績を総合して判定します。		地域への関心と教育への熱意を重視し、調査書、小論文、面接の成績を総合して判定します。		
出 願 期 間	令和元年11月1日(金)～11月6日(水)				
選 抜 期 日	令和元年11月23日(土)				
合 格 者 発 表 日	令和元年12月13日(金)				
そ の 他	詳細は、「推薦入試学生募集要項」によります。実技検査の概要については42頁を参照してください。				

別表10-2

## 推 薦 入 試 方 法

実施学部	経 済 学 部			
募集人員 60名 (A推薦 40名) (B推薦 20名)	学 科	A推薦	B推薦	計
	経 済 学 科	17名	8名	25名
	フ ァ イ ナ ン ス 学 科	5名	3名	8名
	企 業 経 営 学 科	7名	3名	10名
	会 計 情 報 学 科	5名	3名	8名
	社 会 シ ス テ ム 学 科	6名	3名	9名
出 願 要 件	A 推 薦 (40名)	<p>次の各号のすべてに該当する者で、学業成績優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者。</p> <p>(1) 高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和2年3月卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められる者を含む）</p> <p>(2) 高等学校の調査書における学業成績の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>		
	B 推 薦 (20名)	<p>次の各号のすべてに該当する者で、学業成績優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者。</p> <p>(1) 高等学校設置基準（平成16年文部科学省令第20号）第6条第2項に規定する「商業に関する学科」、「情報に関する学科」及び「その他専門教育を施す学科として適当な規模及び内容があると認められる学科」、又は同条第3項に規定する「総合学科」を令和2年3月に卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められる者を含む）。ただし、「その他専門教育を施す学科として適当な規模及び内容があると認められる学科」及び「総合学科」にあっては商業又は情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（見込みを含む）した者</p> <p>(2) 高等学校の調査書における学業成績の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>(3) 次の検定試験のいずれかに合格している者</p> <p>ア. 日本商工会議所主催簿記検定試験 2級以上</p> <p>イ. 公益財団法人全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験 第1級</p> <p>ウ. 経済産業省主催情報処理技術者試験 各試験区分のいずれかの合格者</p> <p>エ. 公益財団法人全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験 第1級（プログラミング部門又はビジネス情報部門）</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>		
選 抜 方 法 等	<p>個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、第1次選考及び第2次選考により行います。</p> <p>(1) 第1次選考 小論文（英文資料による出題を含む）と高等学校長から提出された推薦書、調査書を併せ考査して選考します。</p> <p>(2) 第2次選考 第1次選考の合格者に対して出願書類（エッセイ、活動報告書）等に関して個人面接を行い、第1次選考成績とも併せ、総合的に選考します。</p>			
出 願 期 間	令和元年11月1日(金)～11月6日(水)			
選 抜 期 日	第1次選考 令和元年11月16日(土)	第2次選考 令和元年11月30日(土)		
合 格 者 発 表 日	第1次選考 令和元年11月22日(金)	第2次選考 令和元年12月6日(金)		
推 薦 人 員	高等学校長が推薦できる人員は、1校につき3名以内とします。			
そ の 他	詳細は、「推薦入試学生募集要項」によります。			

別表11-1

## アドミッション・オフィス（AO）入試方法

実施学部	教 育 学 部
募集人員	21名
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当する者としします。</p> <p>(1) 高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む）を平成30年4月1日から令和2年3月31日までに、卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者</p> <p>(2) 学校教員になる強い意欲を持つ者</p> <p>(3) 高等学校の調査書における学業成績の全体の評定平均値が3.5以上の者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>教育学部 推薦入試（一般・地域）の出願要件に該当する者は、教育学部 アドミッション・オフィス（AO）入試と教育学部 推薦入試（一般・地域）に出願することができます。</p>
選抜方法等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、次のとおり第1次選抜及び第2次選抜を実施します。なお、調査書、志望理由書により高等学校等での基礎的学力と学校教員になろうとする意欲を確認します。</p> <p>[第1次選抜] 大学教員による講義を行い、小論文を課します。</p> <p>[第2次選抜] 第1次選抜の通過者に対して、課題図書の内容に関するポスター発表（質疑応答を含む）と集団討論とを課します。</p> <p>ア) アドミッション・オフィス（AO）入試合格者の所属コース・専攻・専修は、1年次春学期終了時まで本人の希望と入学後の成績等により決定します。</p> <p>イ) 教育学部 推薦入試（一般・地域）と教育学部 アドミッション・オフィス（AO）入試を受験していずれも合格した場合は教育学部 推薦入試（一般・地域）の合格者として扱い、教育学部 アドミッション・オフィス（AO）入試の合格者数には加えません。</p> <p>なお、一般推薦と地域推薦の両方を受験していずれも合格した場合には地域推薦での合格として扱い、一般推薦の合格者数には加えません。</p>
出願期間	令和元年9月3日(火)～9月9日(月)
選抜期日	第1次選抜：令和元年 9月28日(土) 第2次選抜：令和元年11月24日(日)
通過者・合格者発表日	第1次選抜：令和元年10月11日(金) 第2次選抜：令和元年12月13日(金)
その他	詳細は、「アドミッション・オフィス（AO）入試学生募集要項」によります。



別表11-2 アドミッション・オフィス（AO）入試方法 AO入試I【データサイエンス講座受講型】

実施学部	データサイエンス学部										
募集人員	15名										
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当する者としてします。</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月1日から令和2年3月31日までに、卒業した者又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を平成30年4月1日から令和2年3月31日までに、修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(3) 本学部の教育目標に合致する勉強意欲を持ち、かつ幅広い基礎学力を有し、本学部においてデータサイエンスを勉強する強い意志を持つ者</p> <p>(4) 令和2年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者</p> <p>(5) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>										
選抜方法等	<p>滋賀大学彦根キャンパスで開講するデータサイエンス講座の受講を必須とするAO入試です。講座を受講後、内容に関するレポートの提出を求めます。</p> <p>(1) 第1次選考 出願書類（調査書、志望理由書）、課題レポートおよび取得資格<sup>※1</sup>を併せて総合的に選考します。</p> <p>(2) 第2次選考 第1次選考の合格者に対して、個人面接を行い、第1次選考の結果と併せて総合的に選考します。</p> <p>(3) 最終選考 第2次選考の合格者のうち、本学部が指定した令和2年度大学入試センター試験の合計得点(900点満点)が550点以上の者を最終合格者としてします。〔別表11-5参照〕</p> <p>※1 取得資格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資 格</th> <th>主 催 者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>統計検定（3級以上の合格者）</td> <td>一般財団法人 統計質保証推進協会</td> </tr> <tr> <td>品質管理検定（3級以上の合格者）</td> <td>一般財団法人 日本規格協会</td> </tr> <tr> <td>情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）</td> <td>経済産業省（情報処理推進機構）</td> </tr> <tr> <td>情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）</td> <td>公益財団法人 全国商業高等学校協会</td> </tr> </tbody> </table>	資 格	主 催 者	統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会	品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会	情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）	情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）	公益財団法人 全国商業高等学校協会
資 格	主 催 者										
統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会										
品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会										
情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）										
情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）	公益財団法人 全国商業高等学校協会										
出願期間	令和元年8月1日(木)～8月7日(水)										
選抜期日	第1次選考：令和元年8月27日(火) 第2次選考：令和元年9月28日(土)										
合格者発表日	第1次選考：令和元年9月6日(金) 第2次選考：令和元年10月4日(金) 最終選考：令和2年2月7日(金)										
その他	<p>1. 詳細は、「AO入試学生募集要項」によります。</p> <p>2. このアドミッション・オフィス（AO）入試に不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学の一般入試に出願することができます。</p>										

別表11-3 アドミッション・オフィス（AO）入試方法 AO入試Ⅱ【オンライン講座受講型】

実施学部	データサイエンス学部											
募集人員	15名											
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当する者としてします。</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月1日から令和2年3月31日までに、卒業した者又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次を平成30年4月1日から令和2年3月31日までに、修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(3) 本学部の教育目標に合致する勉強意欲を持ち、かつ幅広い基礎学力を有し、本学部においてデータサイエンスを勉強する強い意志を持つ者</p> <p>(4) 令和2年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者</p> <p>(5) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>											
選抜方法等	<p>滋賀大学データサイエンス学部がWEB配信するMOOC（Massive Open Online Courses）教材の視聴<sup>*1</sup>を必須とするAO入試です。出願時に、教材内容に関する課題レポートの提出を求めます。</p> <p>(1) 第1次選考 出願書類（調査書、志望理由書、課題レポート）と取得資格<sup>*2</sup>を併せて、総合的に選考します。</p> <p>(2) 第2次選考 第1次選考の合格者に対して、小論文と個人面接を課し、第1次選考の結果と併せて、総合的に選考します。</p> <p>(3) 最終選考 第2次選考の合格者のうち、本学部が指定した令和2年度大学入試センター試験の合計得点(900点満点)が550点以上の者を最終合格者としてします。〔別表11-5参照〕</p> <p>※1 MOOC（Massive Open Online Courses）教材の視聴 講座名：高校生のためのデータサイエンス入門 受講期間：令和元年7月19日（金）から10月18日（金）まで</p> <p>※2 取得資格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資 格</th> <th>主 催 者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>統計検定（3級以上の合格者）</td> <td>一般財団法人 統計質保証推進協会</td> </tr> <tr> <td>品質管理検定（3級以上の合格者）</td> <td>一般財団法人 日本規格協会</td> </tr> <tr> <td>情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）</td> <td>経済産業省（情報処理推進機構）</td> </tr> <tr> <td>情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）</td> <td>公益財団法人 全国商業高等学校協会</td> </tr> </tbody> </table>		資 格	主 催 者	統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会	品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会	情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）	情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）	公益財団法人 全国商業高等学校協会
資 格	主 催 者											
統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会											
品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会											
情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）											
情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）	公益財団法人 全国商業高等学校協会											
出願期間	令和元年10月7日（月）～10月11日（金）											
選抜期日	<p>第1次選考：書類選考</p> <p>第2次選考：令和元年11月16日（土）</p>											
合格者発表日	<p>第1次選考：令和元年11月1日（金）</p> <p>第2次選考：令和元年11月22日（金）</p> <p>最終選考：令和2年2月7日（金）</p>											
その他	<p>1. 詳細は、「AO入試学生募集要項」によります。</p> <p>2. このアドミッション・オフィス（AO）入試に不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学の一般入試に出願することができます。</p>											

別表11-4 アドミッション・オフィス（AO）入試方法 AO入試Ⅲ【実績評価型】

実施学部	データサイエンス学部																									
募集人員	若干名																									
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当する者としてします。</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月1日から令和2年3月31日までに、卒業した者又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を平成30年4月1日から令和2年3月31日までに、修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(3) 本学部の教育目標に合致する勉強意欲を持ち、かつ幅広い基礎学力を有し、本学部においてデータサイエンスを勉強する強い意志を持つ者</p> <p>(4) 令和2年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者</p> <p>(5) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>																									
選抜方法等	<p>全国規模で開催されるデータ分析やプログラミングに関するコンペティション等<sup>※1</sup>への参加経験者を対象としたAO入試です。出願時に、コンペティション等での実績報告レポートの提出を求めます。</p> <p>(1) 第1次選考 出願書類（調査書、志望理由書、実績報告レポート）、取得資格<sup>※2</sup>の結果を併せて、総合的に選考します。</p> <p>(2) 第2次選考 第1次選考の合格者に対して、実績報告レポートの内容に関する口頭試問を含む個人面接を行い、第1次選考の結果と併せて総合的に選考します。</p> <p>(3) 最終選考 第2次選考の合格者のうち、本学部が指定した令和2年度大学入試センター試験の合計得点(900点満点)が550点以上の者を最終合格者としてします。〔別表11-5参照〕</p> <p>※1 全国規模で開催されるデータ分析やプログラミングに関するコンペティション等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名</th> <th>主催者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>統計グラフコンクール</td> <td>公益財団法人統計情報研究開発センター、総務省統計局</td> </tr> <tr> <td>地方創生☆政策アイデアコンテスト</td> <td>内閣府地方創生推進室</td> </tr> <tr> <td>データビジネス創造コンテスト</td> <td>慶應義塾大学SFC研究所</td> </tr> <tr> <td>スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 成果発表会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マスマフェスタ</td> <td>全国数学研究発表会</td> </tr> <tr> <td>スポーツデータ解析コンペティション</td> <td>日本統計学会スポーツ統計分科会</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記はあくまで例であり、他のコンペティション等でも構いません。</p> <p>※2 取得資格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格</th> <th>主催者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>統計検定（3級以上の合格者）</td> <td>一般財団法人 統計質保証推進協会</td> </tr> <tr> <td>品質管理検定（3級以上の合格者）</td> <td>一般財団法人 日本規格協会</td> </tr> <tr> <td>情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）</td> <td>経済産業省（情報処理推進機構）</td> </tr> <tr> <td>情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）</td> <td>公益財団法人 全国商業高等学校協会</td> </tr> </tbody> </table>		大会名	主催者	統計グラフコンクール	公益財団法人統計情報研究開発センター、総務省統計局	地方創生☆政策アイデアコンテスト	内閣府地方創生推進室	データビジネス創造コンテスト	慶應義塾大学SFC研究所	スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 成果発表会		マスマフェスタ	全国数学研究発表会	スポーツデータ解析コンペティション	日本統計学会スポーツ統計分科会	資格	主催者	統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会	品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会	情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）	情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）	公益財団法人 全国商業高等学校協会
大会名	主催者																									
統計グラフコンクール	公益財団法人統計情報研究開発センター、総務省統計局																									
地方創生☆政策アイデアコンテスト	内閣府地方創生推進室																									
データビジネス創造コンテスト	慶應義塾大学SFC研究所																									
スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 成果発表会																										
マスマフェスタ	全国数学研究発表会																									
スポーツデータ解析コンペティション	日本統計学会スポーツ統計分科会																									
資格	主催者																									
統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会																									
品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会																									
情報処理技術者試験（各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）																									
情報処理検定試験（プログラミング部門又はビジネス情報部門1級の合格者）	公益財団法人 全国商業高等学校協会																									
出願期間	令和元年10月7日(月)～10月11日(金)																									
選抜期日	第1次選考：書類選考 第2次選考：令和元年11月16日(土)																									
合格者発表日	第1次選考：令和元年11月1日(金) 第2次選考：令和元年11月22日(金) 最終選考：令和2年2月7日(金)																									
その他	1. 詳細は、「AO入試学生募集要項」によります。 2. このアドミッション・オフィス（AO）入試に不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学の一般入試に出願することができます。																									

別表11-5 アドミッション・オフィス(AO)入試方法 最終選考について

データサイエンス学部におけるすべてのAO入試では、令和2年度大学入試センター試験の受験が必要となります。センター試験の受験を要する教科・科目および配点は次のとおりです。

センター試験の受験を要する教科・科目【5教科7科目又は6教科7科目】

国 語	国語		1科目
数 学	数Ⅰ・数A		1科目
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	から1	1科目
地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1又は2	合計3科目
公 民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		
理 科	物, 化, 生, 地, 基礎2科目	から1又は2	
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1	1科目

- (注) 1. 基礎2科目は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎のうち2科目の選択を表します。  
 2. 地理歴史、公民、理科において、「物理」と「物理基礎」など、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択することはできません。  
 3. 数学の「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、普通科・理数科を除く高等学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

センター試験の配点

国 語	外国語	数 学	地理歴史	公 民	理 科	合 計
200	200	200	* 300 (100×3)			900

- (注) 1. \*は、選択教科を示し、4科目受験した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目」及び「地理歴史、公民と理科の第2解答科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。  
 なお、「理科」で基礎2科目を選択した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目」及び「地理歴史、公民と理科の上記で用いなかった科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。  
 2. 大学入試センター試験外国語の「英語」の配点には、リスニングテストの成績を含み、その利用方法については次のとおりとします。  
 筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計を200点満点に換算して利用します。

## 帰国子女入試方法

実施学部	教 育 学 部
募集人員	学校教育教員養成課程 若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者（保護者が先に日本に帰国した後、引き続き単身で在留した者又は在留している者を含む）のうち、次のいずれかに該当する者。ただし、(1)又は(2)にあっては、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は、外国において教育を受けた期間とはみなしません。</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を2018年4月1日から2020年3月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者で、外国において最終学年を含め2学年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者</p> <p>(2) 外国において、2学年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けた後、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を中途退学し、引き続き日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）の第3学年に編入学を認められた者で、平成31年3月に卒業した者又は令和2年3月に卒業見込みの者</p> <p>(3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を2018年又は2019年に授与された者</p> <p>(4) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、一般的大学入学資格証明書を2018年又は2019年に授与された者</p> <p>(5) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、バカロレア資格証書を2018年又は2019年に授与された者</p> <p>(6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCEAレベル）資格を2018年又は2019年に授与された者</p>
選抜方法等	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、専門課題及び面接の成績と出願書類を総合して判定します。
出願期間	令和元年11月1日(金)～11月6日(水)
選抜期日	令和元年11月23日(土)
合格者発表日	令和元年12月13日(金)
その他	詳細は、「帰国子女学生募集要項」によります。 実技検査の概要については42頁を参照してください。

別表12-2

## 帰国子女入試方法

実施学部	経済学部
募集人員	経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム学科
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者（保護者が先に日本に帰国した後、引き続き単身で在留した者又は在留している者を含む）のうち、次のいずれかに該当し、かつ、2017年11月以降に「TOEFL-iBT」の試験を受験し、60点以上を取得した者。ただし、(1)又は(2)にあっては、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は、外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を2018年4月1日から2020年3月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者で、外国において最終学年を含め2学年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者</p> <p>(2) 外国において、2学年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けた後、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を中途退学し、引き続き日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）の第3学年に編入学を認められた者で、平成31年3月に卒業した者又は令和2年3月に卒業見込みの者</p> <p>(3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を2018年又は2019年に授与された者</p> <p>(4) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得し、一般的大学入学資格証明書を2018年又は2019年に授与された者</p> <p>(5) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得し、バカロレア資格証書を2018年又は2019年に授与された者</p> <p>(6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCEAレベル）資格を2018年又は2019年に授与された者</p>
選抜方法等	<p>個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、日本語による小論文及び面接の成績と出願書類を総合して判定します。</p>
出願期間	<p>令和元年11月18日(月)～11月22日(金)</p>
選抜期日	<p>令和元年12月7日(土)</p>
合格者発表日	<p>令和元年12月20日(金)</p>
その他	<p>詳細は、「帰国子女学生募集要項」によります。</p>

## 社会人入試方法

実施学部	教 育 学 部
募集人員	学校教育教員養成課程 若干名
出願要件	<p>令和2年4月1日現在の満年齢が23歳に達した社会人で、次の各号のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p>
選抜方法等	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、専門課題及び面接を課し、その成績と出願書類を総合して判定します。
出願期間	令和元年11月1日(金)～11月6日(水)
選抜期日	令和元年11月23日(土)
合格者発表日	令和元年12月13日(金)
その他	<p>詳細は、「社会人学生募集要項」によります。</p> <p>実技検査の概要については42頁を参照してください。</p>

別表13-2

## 社会人入試方法（昼間主コース）

実施学部	経 済 学 部
募集人員	経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム学科 <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</span> 若干名
出願要件	<p>令和2年4月1日現在の年齢が22歳以上の社会人で、かつ、(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会が平成29年(2017年)10月1日から、令和元年(2019年)10月31日までに実施するTOEIC公開テスト(Listening &amp; Reading)の公式認定証を、本学が指定する期日までに提出できる者のうち、次のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を卒業した者            (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者            (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p>
選抜方法等	<p>個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、TOEIC公開テストの成績、小論文及び面接の成績と出願書類を総合して判定します。</p>
出願期間	<p style="text-align: center;">令和元年11月18日(月)～11月22日(金)</p>
選抜期日	<p style="text-align: center;">令和元年12月7日(土)</p>
合格者発表日	<p style="text-align: center;">令和2年1月31日(金)</p>
その他	<p>詳細は、「社会人学生募集要項」によります。</p>



別表13-3

## 社会人入試方法（夜間主コース）

実施学部	経済学部		
募集人員 24名	学 科	1種	2種
	経 済 学 科	あわせて5名	
	フ ァ イ ナ ン ス 学 科	あわせて5名	
	企 業 経 営 学 科	あわせて5名	
	会 計 情 報 学 科	あわせて4名	
	社 会 シ ス テ ム 学 科	あわせて5名	
	計	12名	12名
	(注) 社会人夜間主コース1種における合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を2種の募集人員に加えて募集する。		
出 願 要 件	1種 (12名)	<p>令和2年4月1日現在の年齢が22歳以上の社会人で、次のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p>	
	2種 (12名)	<p>次のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 大学入学資格を有する者（令和2年3月取得見込みを含む）で入学後就業しながら勉学する予定の者</p> <p>(2) 令和2年3月高等学校卒業見込みの者で就職を予定している者</p>	
選 抜 方 法 等	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、小論文及び面接の成績と出願書類を総合して判定します。		
出 願 期 間	1種及び2種 令和元年11月18日(月)～11月22日(金)		
選 抜 期 日	1種及び2種 令和元年12月7日(土)		
合 格 者 発 表 日	1種及び2種 令和元年12月20日(金)		
そ の 他	<p>詳細は、「社会人学生募集要項」によります。</p> <p>なお、社会人入試（夜間主コース）の合格者は、本学の一般入試を受験しても、その合格者とはなりません。</p>		

別表14 教育学部推薦入試(一般)・帰国子女入試・社会人入試で課する実技検査の概要

		実施検査項目等	
学校 教育 教員 養成 課程	初等教育コース 中等教育コース 国語専攻 初等教科専攻 国語専修	書道実技（※社会人入試を除く）以下の内容について出題します。 ○漢字，仮名に関する基礎技法に関するもの ○漢字，漢字・仮名交じりの書の創作に関するもの	
	初等教育コース 中等教育コース 音楽専攻 初等教科専攻 音楽専修	次の共通種目と選択種目について検査を実施します。	
	共通種目	①音楽の基礎 （一部論述形式） ②コールユーブンゲン	基礎的な内容の楽典 （ピアノ演奏による8～12小節程度の旋律聴音を含む） 【全訳Chorübungen第1巻】よりNr.39～Nr.85から、当日1曲指定する。 （Nr.42,Nr.44,Nr.46,Nr.47,Nr.72 は除く）
選択種目 （A，Bからひとつ選択）	以下のAまたはBからひとつ選択してください。		
	A. ピアノと声楽 （イ）ピアノ独奏 （ロ）声楽独唱	ソナチネ，ソナタから，任意の1曲の第1楽章又は終楽章（ただし，緩徐なものは除く）を暗譜で，繰り返しは省略して演奏してください。 イタリア古典歌曲より任意の1曲を暗譜で演奏し，歌詞は原語とします。 （注）1. 「独唱伴奏譜」（氏名記入）を入学志願票とともに1部提出してください。 2. 伴奏者は本学で用意します。	
	B. ピアノと鍵盤楽器以外の器楽 （イ）ピアノ独奏 （ロ）鍵盤楽器以外の器楽	ソナチネ，ソナタから，任意の1曲の第1楽章又は終楽章（ただし，緩徐なものは除く）を暗譜で，繰り返しは省略して演奏してください。 5分以内の任意の独奏曲（練習曲を含む）とします。繰り返しなし，無伴奏で演奏してください。楽器の範囲は以下のとおりとします。 フルート，オーボエ，クラリネット，サキソフォン，バスーン，ホルン，トランペット，トロンボーン，ユーフォニアム，チューバ，バイオリン，ビオラ，チェロ，リコーダー，アコースティックギター，三味線，箏。 （注）1. 「鍵盤楽器以外の器楽の楽譜」（氏名記入）を入学志願票とともに1部提出してください。 2. 楽器は原則として持参してください。 3. 上記に該当しない楽器で受験を希望する場合には，教育学部入学試験係に問い合わせてください。	
初等教育コース 中等教育コース 美術専攻 初等教科専攻 図画工作専修	次の項目について検査を実施します。制作時間は3時間です。  「鉛筆静物デッサン」 注 検査当日，鉛筆デッサン用具一式を持参してください。 （画板は本学で用意します。はかり棒，デッサンスケールの使用可）		